

時間割番号 / Course Code	SK707		
科目名 / Course Title	総合教養演習（女性の生きる力）B / Seminar in Liberal Arts (Empowering Women's Lives) B		
科目区分	総合教養科目		
担当教員名 / Teacher	大崎 敬子, 金野 美奈子, 西村 もも子		
開講期 / Course Duration	2018年度 / Academic Year 集 中 / Intensive	開講曜限 / Day/Period	他/Others
単位 / Credits	2単位		
ディプロマポリシーとの関連 / Related to diploma policy	http://office.twcu.ac.jp/univ/academics/sas/curriculum/files/2016curriculummap.pdf		
使用言語 / Language of instruction	その他(Other)（日本語及び英語）		
題目 / Theme	国際連合とグローバルイシュー The United Nations and Global Issues		
科目概要 / Course Description	<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性の生きる力」領域で課題とする問題を探究し、理解を深める。 ・議論や発表を通じて、他人の価値観、発想の多様性を認識することで、問題点を広範な視野で捉える力を養う。 ・主体的、能動的に課題を発見し、分析・検討に必要な情報を収集・整理し、探求していく力を身につける。 ・国際連合の役割や課題を理解することを通じて、国際的視野を広げ、国際理解を深める。 <p>【概要】 総合教養科目「女性の生きる力」領域に関連するテーマを取り上げる演習である。2年次以上の全学科学学生を対象とする。異なる学科、異なる学年の学生が一つのテーマの下に集い、議論や発表を通じて、他人の価値観、発想の多様性を認識することで、問題点を広範な視野で捉える力を養う。「女性の生きる力」領域において、学生自身が主体的、能動的に課題を発見し、分析・検討に必要な情報を収集・整理し、教員の直接指導と学生同士の切磋琢磨を通じて、探求していく力を身につける。この授業は、将来、国際社会</p>		
内容 / Contents	<p>国連は、世界平和と発展のために、地球的規模の問題や国家が単独では解決できない様々な問題に取り組んでいます。本演習では、国連の基本的な役割を理解したうえで、平和構築、持続可能な開発、女性のエンパワーメント、人道危機など、国際社会が直面する緊急課題について学びます。世界各地で発生している多様な事象に触れることにより、地球市民としての自覚を持ち、グローバルな視点から国際問題を理解する力を養います。なお、本演習は、ニューヨークの国連本部における海外研修を含みます。</p>		
到達目標 / Goals of the course	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国連の役割、また国連がどのように世界の動きとかがわっているのか理解することができる。 ・ 国連が取り組む主要課題（ジェンダー問題を含む）について説明することができる。 ・ 様々な地球的課題をジェンダー的視点、グローバルな視野から理解することができる。 ・ 英語を用いて能動的に質疑ができる、コミュニケーション能力を身につける。 		
スケジュール / Schedule			
教室外の学習方法 / Work outside of class	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニューヨークの国連本部における5日間のブリーフィングを含む。 ・ 国連のホームページ(www.un.org)、国連広報センターのホームページ(www.unic.or.jp)を用いて、現在注目されている地球的課題について基礎的な知識を身につけておくこと。 ・ 外務省のホームページ (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/un.html)を用いて、日本の国連外交について基礎的な知識を身につけておくこと。 ・ 事前授業の終わりに、海外研修時に役立つよう、模擬質問を英語でコメントシートに書いて提出してもらうので、事前授業期間中に、関心のある課題について整理、理解に努めること。 		
テキスト / Textbooks	なし		

参考書等 / Reference books
「Basic Facts about the United Nations」 United Nations 「国際連合の基礎知識」2016年版、国際連合広報局、関西学院大学出版会発売 ISBN978-4-86283-195-8（上記の日本語版） 「国連:戦後70年の歩み、課題、展望」国連研究第17号、2016年、日本国際連合学会編集 「国際協力：その新しい潮流」2016年、有斐閣 篠田英朗「平和構築入門」2013年、筑摩書房
成績評価方法 / Grading Method
平常点（30％）、海外研修時における参加状況（30％）、期末レポート（40％）
学生へのフィードバック / Feedback to student
・コメントシートを利用してフィードバックを行う。(Feedback by comment sheet)
成績評価基準 / Grading Policy
<ul style="list-style-type: none"> • 国連の組織、役割りについて基本的な理解ができているか。 • 国連がどのように地球的課題に取り組んでいるか理解ができているか。 • 質疑、討論に積極的に参加できているか。
履修の条件
備考 / Notes
リンク先ホームページアドレス

スケジュール / Schedule

回数	授業内容	教室外学習	
		内容	時間の目安
1	【事前学習】 8/6(月)大崎敬子 導入：授業全体に関する説明、スケジュールの確認、参考文献の紹介	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
2	【事前学習】 8/6(月)大崎敬子 国連の概要：歴史、国際連合憲章、機構、活動分野(平和と安全、開発、人権、人道支援)	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
3	【事前学習】 8/7(火)西村もも子 グローバルイシュー1：安全保障、平和構築と維持	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
4	【事前学習】 8/7(火)大崎敬子 グローバルイシュー2：社会経済開発、SDGs	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト参考文献に目を通しておく	120
5	【事前学習】 8/8(水)金野美奈子 グローバルイシュー3：国連におけるジェンダー問題の変遷	授業で紹介する関連ウェブサイト、参考文献を読み、授業内容の理解を深める	120
6	【事前学習】 8/8(水)金野美奈子 グローバルイシュー4：グローバルイシューとしてのジェンダー問題	授業で紹介する関連ウェブサイト、参考文献を読み、授業内容の理解を深める	120
7	【事前学習】 8/9(木)大崎敬子 グローバルイシュー5：人口、移民、難民問題	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
8	【事前学習】 8/9(木)大崎敬子 グループディスカッション、国連研修へ向けての模擬質問の準備	関心のあるブリーフィングに関する質問を日本語、英語で用意する。	120
9	国連研修1：日本の国連外交、国連の安全保障業務	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
10	国連研修2：平和維持活動(PKO)、人道支援業務	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
11	国連研修3：経済開発業務、社会開発業務、国連開発計画(UNDP)の活動	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
12	国連研修4：国連ウイメン(UN Women)の活動、国連児童基金(UNICEF)の活動、人口活動基金(UNFPA)の活動	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	180
13	国連研修5：国連の統計業務、パネルディスカッション「職場としての国連：女性職員の声」	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
14	【事後学習】 9/22(土)佐藤純子(外部講師) 国連機構と文書、国連決議の検索	講義で紹介されるウェブサイトを使って、レポートに必要な情報、データの検索をする。	120
15	【事後学習】 9/22(土)大崎敬子 まとめ、レポート作成に関するガイダンス、演習の評価	講義で紹介されるウェブサイトを使って、レポートに必要な情報、データの検索をする。	120
備考	事前学習8/6~8/9(8コマ)と事後学習9/22(2コマ)の計10コマおよび海外研修8/26~9/3(12時間)		